

さんには 日本共産党 綾部市会議員の

つきがしら 久美子です

大島町梶長16の12
 ファックス 42-9558
 携帯 090 2285 8627
 メールアドレス
 kumiko@xi.booo.jp
 ブログ
 http://kumiko.booo.jp
 ホームページ
 http://www.jcp-ayabe.jp/
 日本共産党綾部市会議員
 団のホームページです

私の議会質問

一緒に配布する
 議員団ニュース
 とあわせてお読
 み下さい

【代表質問をしました】

- 市民の暮らしを守る予算を求める
- 市内の経済状況と非正規雇用の割合
- 中小業者の応援で災害にも強いまちづくりを
- 住宅改修助成制度の創設
- 福祉を主役にして経済の活性化を
- 介護保険の限界と市の独自策の充実を求める
- 改正介護保険による変更と影響
- 保険料は支払い能力の限界
- 安心して暮らす「地域包括ケア」を目指して
- 高齢者福祉計画の整備内容は
- 高齢者の実態に合わせたサービス提供を
- 原発ゼロの決断と高浜原発再稼働に反対表明を
- 避難計画は、UPZ30kmで大丈夫か
- 移動手段・避難場所は安全が確保か
- 障害者・要介護者の誘導、車両確保
- 避難路の安全と所要時間、ヨウ素剤配布
- 高浜原発「安全協定」は安全か
- 再稼働の「同意権」なき協定は大問題
- 原発ゼロへの市の積極的な施策を求める

「住宅改修助成制度」創設で 経済の活性化を

「住宅リフォーム助成制度」とも言い、住宅の改修に市が補助金を出すもので、建築だけでなく、電気・家具・保険など多くの業種に波及効果があります。与謝野町では町内に63億円もの波及効果があったそうです。このように、全国で期限付きでも実施され、経済効果の高さが実証されています。今回、中小企業庁が「地方創生で自治体に交付金が確保されているの

つきがしら久美子も 要求して実現しました

●中学卒業まで通院も医療費無料化が実現

子どもの医療費は、9月から中学卒業まで通院も200円/月となります。

●保育料の第3子免除

*今年度から市税によって保育料を決定しており、第3子免除の方には通知済みです。また、保育料は9月分から今年度の市税で計算し、来年8月までの保育料が決定されます。(保育料の通知時期や算定の根拠が変更になっています)

で活用を」と回答しています。何回かの質問で、市も「住宅改修助成制度」の経済効果は認めており、実施を求めました。
【副市長答弁】経済効果は大きいと認識しているが、市の財政負担も大きく、創設の考えはない。他制度もあるので活用を、ということ、引き続き力を合わせて頑張ります。



3月議会代表質問の様子

- 災害復旧事業
- 茶業振興対策
- 林業振興事業
- 農業用水利施設の長寿命化

- リサイクル施設整備事業
 旧清掃工場の解体、リサイクル施設含め計画を作る。

- 放課後学級 (学童保育)
 5・6年生も対象に
 綾部・中筋で平成28年度から開始の準備をします。綾部70人、中筋35人の予定。
- 地域未来塾開設
 経済的に塾に行けない中学生を対象に年間80回程度の学習指導をするもので、今年度、綾部中学から始める。

- 避難所となる上林小中学校に太陽光発電・蓄電設備の設置
- 災害時応急対策整備事業
 ハザードマップ作成や避難所への食料・毛布購入



デイサービスでの聞き取り調査

- 介護福祉士養成学校在学・入学の場合、年額60万円貸付け
 卒後、市内の同一事業所に3年間勤務すると返還免除。
- 小規模多機能型居宅介護 (1カ所) 開設準備
 認知症高齢者グループホーム

安倍政権の暴走 「戦争する国づくり」にストップを

介護保険料 18.2%の大幅引き上げに 日本共産党は反対

介護保険料の基準額は、一ヶ月5247円から6202円へ、18.2%もの引き上げになりました。南丹市に次いで高い保険料です。

今回の改正で、所得段階を12から13へ細分化したことに一定評価をしましたが、府内には14〜17段階まで細分化し、より所得に合った保険料としている自治体も多くあります。

今後「保険料はどこまで上がるのか？」に対して、「2025年見据えて持続可能な制度にするため、今後さらに10〜20%値上げが必要。危機感を持っている」と市の答弁がありました。

国の方針は、消費税はどんどん上げ、社会保障制度も切り捨てるという方向ですが、抜本的な解

決は国庫負担を増やすしかありません。

綾部市は、国の悪政から市民を守る防波堤として、せめて保険料所得段階の細分化や、公費負担で保険料を押さえる努力をするべきとして、介護保険料引き上げに反対しました。

日本共産党4人を除く13人の議員が大幅な引き上げに賛成し可決しました。

反対討論は鳩頭が、賛成討論は公明党の議員が行いました。

新 介護保険料		平成27～29年 (円)		
	所得段階	月額	年額	新旧年額アップ額
非課税世帯	第1段階	3,101	37,220	8,880
		3,101	37,220	5,730
	第2段階	4,342	52,110	8,030
	第3段階	4,652	55,830	8,600
課税世帯	第4段階	5,272	63,270	9,740
	第5段階	6,202	74,430	11,460
	第6段階	7,443	89,320	13,750
	第7段階	8,373	100,490	15,480
	第8段階	10,544	126,540	22,630
	第9段階	11,474	137,700	24,350
	第10段階	11,784	141,420	28,070
	第11段階	12,715	152,590	29,790
	第12段階	14,575	174,920	36,380
	第13段階	14,885	178,640	40,100

税金で兵器を買うより、社会保障に予算をまわせ
たとえば、墜落の危険極まりないオスプレイ1機の購入価格は100億円予定でしたが、米側が示した価格はその2倍。17機を3600億円で購入します。綾部市の平成27年度予算総額、386億4206万円と比較すると、いかに高い買い物かわかります。

原発ゼロの決断と、 高浜原発再稼働に反対を



原発が止まっても安全な避難計画は必要です

避難計画は綾部市全域に広げ、 ヨウ素剤の事前配布もすること

原子力災害時の避難計画は、UPZ（緊急時防護措置を準備する地域）30kmとしていますが、福島原発事故を見ても、全村避難した飯館村は30〜50km圏内にあります。

放射能雲（テールム）は同心円状に広がるのではなく、風向きに沿って広がり何kmが安全とは言えないため、避難計画は市内全域とするべきと求めました。

京都府はUPZを30kmとしているが、滋賀県は43km、兵庫県

篠山市は全市にヨウ素剤配布を決めています。私は、浪江町の被災者が、「3・11で停電しテレビもつかず情報もなく、高い放射線を浴びた。線量が高く津波の被災者も助けられなかった」と話された事を紹介し、綾部市の計画は、20mSV/V/時で、「1週間程度内に一時移転をする」とあるが、通常の放射線量は0.04mSV/時であり、のんびり

1週間かけて移転とはならない。と質しました。

答弁は、国や京都府との整合性から30kmとした。放射性物質が拡散しても、モニタリングで線量測定を行い防護措置をとる。ということ、全市を計画に入れる考えはないようです。

また、ヨウ素剤配布についても、市立病院に備蓄してあるものを事故があったら「医師の指示のもと薬剤師等が配布する」と従来の域を出ません。

避難路の確保・要介護者の避難 方法…など課題は山積のまま

避難道路、特に府道1号線は、上林川断層と並行しており、家屋倒壊、道路の損壊等で「通行不能になる可能性がある」と、市も答弁しています。

障がい者や要介護者への連絡、誘導、車いすなどが乗れる特殊車両の用意ができるのか…

市は、移動手段については有効な打開策がないと答弁しています。

一般の避難バスも、市内22台に対して市外（峰山・舞鶴・美山など）からの配車が133台の計画で、本当に避難可能なのか疑問です。

市長は原発再稼働反対の決断をしていますが、原発をゼロにするためにこそ労力を使うべきではないでしょうか。